	第 1	号标	羡	式								X	<u>受</u>	<u>付番号</u> 字 <del>※</del> 早	大·短期·	古明	古华書	3.古华	5. 中古	华		킂
		—— 奨	<u> </u>	学		Ė	願	書	:					がな	人 短朔	守!	一同可号	f. lo 4	F* 上向	<b></b>	•	J
	'校長						MAC					┢	ŧ	名						1	男	
								大学	<b>-</b> 4	5 期	大学			∓月日	平成	年	月		日(満		男女歳	. )
	入学) E 学			<u> </u>				専門	· [	高等	専門	L.	<u> </u>	籍	1 /2		/1	•	<b>→ (//円)</b>		VI)X	./
-	- •			部	<u> </u>				学		•定高	<del>  </del>		↑□	ᆂᆇᇚᅩᅺ							
学	单校	一	<b>=</b> 1	制		/		<u>科</u>			学年	瑪	1	住 所	大熊町大	子			``			
	校の	電 〒	苗	T-	Τ			)							電話	安石	(		)			_ TI
+	- 作文 () /	_					•	•				希	望	星事 項	貸与月	谼	令和	年	月	П	から	円 
所	在地														貸与期	間	令和	年	月		まて	
		夭 計支持	:老(		之 D. 5	<u>!</u>	続 柄	年 齢	, ,	生	年月	-	Н	勤務:	先(詳細	(5)	年	Е 4	Z	備者	割	×
家	居	当には	×E	でして	ける	5)	196 111	1 21	_				_	20100	<b>76 (μ) ημ</b>			(	千円)	, cuv	7	
族																						
																					1	
စ																					1	
									+												$\dagger$	_
状									╁												+	
									+												+	
況																					_	
	ふり	がな							•					<del></del> 項	目	7	、数 人	金	額ュ	円	備:	考
連		<b>—</b>										1	H	総所	得(A)	+						
	氏	名										×	H	T						$\dashv$		
帯	生年	月日			<del>/-</del>		_	<b>-</b>	•#		ᄩ	411				+				+		_
_					年 T.		月	日(	冲		歳)	判	招		学 者	+				_		
保		との			年	間	収入						 	疾	病	_						
証	続	柄			(税	込み	+)千円						防	そ こ	の他							
配	現台	主所	=			-			J			L		計	(B)							
人					_		ı		_			定	身	E引((A	) - (B) ) 準							
	本	籍	<del>=</del>	<u> </u>	県			町	_					——— 基								
			<u> </u>									<u> </u>			-							
		o -	<u></u> .	n+ 4+ ~	11 12£	<b>∴</b>	<del>₹</del> <b>⊢</b> 4.1	/ <del></del>	-14	<del>-</del>	·	عدد_	•	<b>-</b> \	× +□	<b></b> -	. <b>×</b> -	<b>-</b> 8: <i>-</i>				
		O )	、字	時特別	川増	額貨	€与制	皮(高	校	10万	ıH•≯	字	20	カ円)	希望	する	• 希	望しな	(L)			

	奨学資金を 希望する理由																
参				4	Ŧ	月		日				履			歴		
		年				月		日									
		年				月		目									
	本人の履歴	年				月		日									
				4	Ŧ	月		日									
				4	Ŧ	月		日									
				4	Ŧ	月		日									
事			収				入				支			出	俳	Ħ	考
		家	庭	か	b			円	交		通		費	F			
項		内	職	か	b	1		円	学	校	納	付	金	F			
	1か月当りの 平均学費	奨≒	学 資	金	から			円	書	籍	・学	用	品	F			
				也た				円	生		活		費	F			
								円	そ		の		他	P.			
			Ī	<u></u>				円			計			P.			

以上記載事項に相違ありません。

奨学生として採用された場合は、大熊町奨学資金貸与条例その他の関係規則を守り、奨学生 としての責任を果たすことはもとより、奨学資金の返還についても誠実にその義務を履行いたし ます。

万一正当な理由なく奨学資金の返還を怠った場合には返還期限にかかわらず、返未済の金 額に対する一括返還の請求を受けても、また強制執行の手続をとられても異議ありません。 上記のとおり連帯保証人と連署して誓約いたします。

令和 年 月 日

大熊町教育委員会教育長 様

(保護者)連帯保証人

連帯保証人

記 載 上 の 注 意 (1) ※印の欄は、記入しないで下さい。